

鬼滅の刃 第1期 第9話

タイトル: 手毬鬼と矢印鬼

キャラ リスト:

竈門 炭治郎、珠世、愈史郎、竈門 禰豆子、朱紗丸、矢琶羽

Japanese script from Ohys-Raws (kitsuneko.net)

English translation from GogoAnime subtitles (gogoanime.tv)

Transcribed and organized by Kiriban

Do not ask for permission to edit. Please read my [FAQ](#) for more usage details.

朱紗丸 どうやって殺そうかのう？

 ウフフフ...力がみなぎる！

 あのお方に血を分けていただいたおかげじゃ。

矢琶羽 それはもう残酷に殺してやろうぞ。

愈史郎 ハッ...！伏せろ！

朱紗丸 アッハハハハ！

矢琶羽 フフフ...殺し方は決まったか？

朱紗丸 残酷に...だろ！

 イツヒヒヒヒ！

矢琶羽 ハ！

愈史郎 んっ...！

炭治郎 んっ...くっ...！

朱紗丸 アハハハハ！矢琶羽の言うとおりにじゃ！

 何もなかった場所に建物が現れたぞ！

矢琶羽 ふむ...巧妙に物を隠す血鬼術が使われていたようだな。

 そして...鬼狩りは鬼と一緒にいるのか？ということじゃ。

朱紗丸 アッハハハ！楽しいのう！

矢琶羽 それにしても、朱紗丸...お前はやることが幼いというか...短絡というか...。

 汚れたぞ！わしの着物がちりで汚れた！チッ...。

朱紗丸 うるさいのう。私の毬のおかげですぐ見つかったのだからよいだろう？

 たくさん遊べるしのう！

矢琶羽 チッ...またしても汚れたぞ！

朱紗丸 神経質めが。着物は汚れてなどおらぬわ。

 それに...アッハハハ！

 見つけた、見つけた！

炭治郎 (考え) 毬...！毬を投げて、家をこれだけ破壊したのか！

愈史郎 (考え) あの女...鬼舞辻の手下か？

朱紗丸 アッハハハ！ふっ！

炭治郎 ぐっ...！

愈史郎 珠世様！あっ...！

 うっ！

炭治郎 愈史郎さん！

 クソッ！

 禰豆子！奥で眠っている女の人を、外の安全な所へ運んでくれ！

禰豆子 うん...。

珠世 外は危険です！地下室がありますからそちらへ！

炭治郎 分かりました！

禰豆子！

禰豆子 うん！

朱紗丸 キヤハハハ！1人殺した！

炭治郎 (考え) 今までの鬼と、明らかににおいが違う！

(考え) 強いのか？濃いにおいだ。肺の中に入ってくると重い！

朱紗丸 ん？耳に花札のような飾りの鬼狩りは...お前じゃのう！

炭治郎 あっ...。

(考え) 俺を狙っているのか？

珠世さん！身を隠せる場所まで下がってください！ヤツらの狙いは俺です！

珠世 炭治郎さん、私たちのことは気にせず戦ってください。守っていただかなくて大丈夫です。

鬼ですから。

朱紗丸 それじゃあ...これで終わりじゃあ！

炭治郎 (考え) よけてもあの毬は曲がる。

くっ...！

(考え) 拾ある型の中で、最速の突き技...。

(考え) 全集中！水の呼吸！

(考え) 漆ノ型！雫波紋突き...曲！

朱紗丸 (考え) ほう...斜めから曲線を突いて毬の威力を和らげたな。

(考え) だが...。

炭治郎 あっ...！

うっ！

(考え) ぐっ...なぜ動くんだ？この毬！

(考え) 愈史郎さんに当たったときも、不自然な曲がり方をしていた！

(考え) 特別な回り方をしているわけじゃないのに...これは...！

珠世 愈史郎...愈史郎！

愈史郎 た...。

炭治郎 うっ...！

愈史郎 珠世様！俺は言いましたよね？

鬼狩りに関わるのはやめましょうと！最初から！

俺の目隠しの術も完璧ではないんです！あなたにもそれは分かっていますよね？

建物や人の気配、においは隠せるが、存在自体を消せるわけではない！

珠世 あっ...。

愈史郎 人数が増えるほど痕跡が残り、鬼舞辻に見つかる確率も上がる！

炭治郎 (考え) 鬼がこれだけ近くに来ていて、攻撃されるまでにおいがしなかった。

(考え) 愈史郎さんの血鬼術だったのか？

愈史郎 あなたと2人で過ごす時を邪魔する者が...俺は嫌いだ！

大嫌いだ！許せない！

朱紗丸 アハハハ！何か言うておる！

面白いのう...面白いのう！

十二鬼月である私に殺されることを、光栄に思うがいい！

炭治郎 十二鬼月？

珠世 鬼舞辻直属の配下です！

朱紗丸 アツハハハ！

炭治郎 (考え) 腕が増えた！

朱紗丸 さあ...遊び続けよう！

朝になるまで...命、尽きるまで！

炭治郎 うっ...！

愈史郎 くっ...！

珠世 (考え) ここで私の術を使うと、炭治郎さんにもかかってしまう。

(考え) 愈史郎も、攻撃に転じるには準備が必要。

(考え) このままでは...

炭治郎 (考え) まだだ...どこにも当たってないのに、軌道が変わった！

うっ！

(考え) 斬ってしまえば威力は落ちる。それでも俺に当たってくる！

ううっ...んっ...！

(考え) 血のにおいは2種類。鬼は2人いる！においで位置も分かってる！だけど...！

珠世さん！愈史郎さん！

くっ...。

(考え) ダメだ...かばう余裕がない！

珠世 私たちは治りますから、気にしないで！

愈史郎 おい、マヌケの鬼狩り！矢印を見れば方向が分かるんだよ！

矢印をよけろ！

炭治郎 矢印？

愈史郎 ったく...そんなのも見えんのか！

俺の視覚を貸してやる！

そうしたら毬女の首くらい斬れるだろう！んっ！

炭治郎 (考え) 見えた！この矢印で、毬の軌道を...動かしていたんだ！

愈史郎さん、ありがとう！俺にも矢印、見えました！

愈史郎 ならさっさと倒せ！

炭治郎 禰豆子！

禰豆子、外だ！木の上にいる鬼を頼む！

禰豆子 うん。

炭治郎 お前の相手は俺だ！

朱紗丸 耳に花札のような飾りをつけた鬼狩り...

間違いない。あのお方にその首を持っていこうぞ！

炭治郎 くっ...！

朱紗丸 アッハハハ！楽しいのう！

炭治郎 (考え) 禰豆子...まだか！

矢琶羽 ん？

禰豆子 ウッ！ウウッ！

矢琶羽 ぐあっ！

炭治郎 (考え) 消えた！

(考え) 水の呼吸！

はああ！

(考え) 参ノ型！流流舞い！

珠世さん！この2人の鬼は、鬼舞辻に近いですか？

珠世 恐らく。

炭治郎 では必ず...この2人から血をとってみせます！

珠世 (過去) あなたにお願いしたいことは2つ。

(過去) 1つ。妹さんの血を調べさせてほしい。

(過去) 2つ。できる限り、鬼舞辻の血が濃い鬼からも、血液を採取してきてほしい。

(過去) 鬼舞辻の血が濃い鬼とは、すなわち、鬼舞辻に、より近い強さを持つ鬼ということです。

(過去) そのような鬼から血をとるのは容易ではありません。

炭治郎 (考え) 参ノ型！流流舞い！

珠世さん！この2人の鬼は、鬼舞辻に近いですか？

珠世 恐らく。

朱紗丸 アッハハハハ！わしらから血をとるじゃと？

何をたくらんでおるのか知らぬが...あのお方のご機嫌を損なうようなまねはさせぬぞ！

炭治郎 あっ...！

朱紗丸 十二鬼月であるわしらから、血がとれるなら、とってみるがいい！

愈史郎 気をつけろ！少しも油断するなよ！

もし本当にそいつらが十二鬼月なら、まず間違いなく、お前が今まで倒したヤツらより手ごわいぞ！

炭治郎 はい！分かりました！

気をつけつつ、少しも油断せず、まず倒...今まで...！

はい！頑張ります！

愈史郎 珠世様！

あいつらをおとりにして逃げましょう！

珠世 あっ！

愈史郎 冗談です！

矢琶羽 ん？

禰豆子 ウウッ！

矢琶羽 ぐあっ！

チッ…。

土ぼこりを立てるな。

汚らしい！

禰豆子 んっ…！

朱紗丸 アハハハ！

炭治郎 (考え) ほんの少しの間に、すぐ新しい腕が生える！

(考え) 選別のときの鬼より、回復がずっと速い！

朱紗丸 あのお方にその首を持っていこうぞ。

炭治郎 ハッ…！ 禰豆子！

矢琶羽 フンッ！

朱紗丸 さあ…2人まとめて、死ね！

禰豆子 んっ…。

炭治郎 くっ…大丈夫か？ 禰豆子。

愈史郎 おい！ 鬼狩り！

炭治郎 あっ…。

愈史郎 お前はまず矢印の男をやれ！ 毬の女は俺たちと妹で引き受ける！

炭治郎 分かりました！

禰豆子、絶対に無茶をするなよ。

禰豆子 うん。

ハッ...んっ...！

炭治郎 頼むぞ。

(考え) 血をとる...必ずとってみせる！

(考え) 少しでも早く、薬を完成させるために、どんな鬼とも戦う！

(考え) 戦って勝つ！

(考え) 見えた！隙の糸！

矢琶羽 チッ...なんという薄汚い子供じゃ。

わしのそばに寄るな！

炭治郎 (考え) 糸が...切れた！

うわあ！

うっ...くっ...！

(考え) 痛い！いや、これは...かなり痛い！

うわああ！

あっ...！

(考え) 技だ！技を出して衝撃を緩和しろ！

(考え) 捌ノ型！滝壺！

くっ...。

朱紗丸 アッハハハ！

禰豆子 んっ...んっ...！

朱紗丸 消えた！

愈史郎 はああ！

朱紗丸 ううっ…ああっ！

愈史郎 珠世様を傷つけたこと、絶対に許さん！

矢琶羽 珠世？

 朱紗丸よ。そちらにいるのは、逃れ者の珠世ではないか？

 これはいい手土産じゃ。

朱紗丸 そうかえ…。

禰豆子 んっ…！

愈史郎 バカ！

珠世 蹴ってはダメよ！

朱紗丸 アツハハハ！

禰豆子 うっ…！

朱紗丸 楽しいのう…楽しいのう！

 蹴鞠もよい。

 矢琶羽。首を4つ持ち帰ればよいかのう？

矢琶羽 違う。2つじゃ。鬼狩りと逃れ者。

 残りの2人はいらぬ。

炭治郎 くっ…！

珠世 禰豆子さん！

 (考え) すぐに血が止まらない。回復が遅い。

 この薬で、すぐ脚は治りますからね。

禰豆子 あっ…。

炭治郎 (考え) どうする？絶対負けられない！

(考え) だけど、隙の糸が見えても簡単には斬れないぞ！

(考え) 技は、寸分の狂いなく、隙へたたき込まなければ意味がないんだ。

(考え) 少しでもずれると、技の威力は十分に発揮されない！

(考え) 矢印の能力で、太刀の方向を変えられてしまう！

(考え) そしてちょっと申し訳ないけど、手の目玉気持ち悪いな！申し訳ないけど！

矢琶羽 フンッ！ハハハハハ！

炭治郎 (考え) この矢印の速さ！

(考え) 矢印は、俺に当たるまで消えない！そして刀でも斬れない！

(考え) 刃が触れた瞬間に、矢印の方向に飛ばされる！

うっ...ぐあっ！

(考え) どうすれば...！

矢琶羽 フンッ！

炭治郎 ハッ...！

ぐあっ！

矢琶羽 全てわしの思う方向じゃ！

腕がねじ切れるぞ！

炭治郎 くっ...！

んっ！

矢琶羽 (考え) 紅潔の矢と同じ方向に回転しながらよけたか...。

(考え) 猿め！

炭治郎 ぐっ...！

(考え) このまま攻撃され続けるとマズい！ 反撃しなきゃ！

(考え) 直接触れないように、あの矢印の向きを変えるんだ！

矢琶羽 チッ...そろそろ死ね！

炭治郎 (考え) 技の応用だ！

(考え) まず、陸ノ型で、矢印を巻き取り！

(考え) 参ノ型の足運びを使って...距離を詰める！

うあああ！

(考え) ねじれ！巻き取れ！

(考え) ねじれ渦、流流！

矢琶羽 くっ...ううっ！

炭治郎 ぐううっ...！

(考え) 刀が重い！だけど...！

(考え) 弐ノ型、改！横水車！

矢琶羽 がっ...！